

市町村民児協名	石垣市民生委員・児童委員協議会													
会長名	島尻 寛雄		副会長名		前津英次、砂川長紀、大屋記子									
連絡先	<p>〒907-0004 沖縄県石垣市字登野城 1357-1(市福祉センター内) TEL0980-84-2211 FAX0980-84-1199</p>													
地区人口	49,619人		地区世帯数		25,183世帯	高齢化率		22.7%						
小学校数	21	中学校数	9	幼稚園数	11	こども園数	9	保育所数	37					
民生委員・児童委員定数	86名			主任児童委員定数		6名								
部会・委員会	<table border="1"> <tr> <td>高齢者福祉部会</td> <td>児童福祉部会</td> <td>障がい福祉部会</td> </tr> <tr> <td>広報部会</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			高齢者福祉部会	児童福祉部会	障がい福祉部会	広報部会							
高齢者福祉部会	児童福祉部会	障がい福祉部会												
広報部会														
民児協規約	(有)・無・その他()													
民児協定例会開催日時	開催日毎月第2火曜日：時間帯(午前・午後・夜間)													

【地域の状況】

石垣市は、戦後の計画移民や自由移民により沖縄本島・宮古島・本土・台湾等からの移住者が混在している合衆国地域となっている。

「向こう三軒両隣」の近所付き合いや、地域行事による交流、伝統文化の継承など昔ながらの風景が残るなか、都市化現象も著しく、アパートや高層マンションの増加により、民生委員・児童委員活動において、地域状況の把握や情報共有が難しく、地域のつながりの希薄化も懸念される。

地域により状況や課題の異なる部分もあるが、各単位民児協においても方策を立て、それぞれ地域に寄り添った民生委員・児童委員活動に取り組んでいる。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

- ・高齢者の見守り、声かけ、訪問
- ・百歳体操や生きがい対応型デイサービス等への参加(高齢者との交流を図り、課題を把握する)
- ・要援護者台帳やマップの作成
- ・地域の情報収集と共有(地域の状況を把握し、困りごとのある方の早期発見に務める)
- ・自治会や行政、関係機関との連携(情報交換等)
- ・地域活動や行事、集いの場への参加を呼びかけ、ふれあい交流(世代間)
- ・学校訪問、登校時の声かけや見守り
- ・学校行事への参加を通しての、こども達の現状把握
- ・研修会や講演会、活動報告(事例報告)を通して、お互いから学び合い意識向上を図る
- ・啓発活動、PR活動(チラシ配布・パネル展・新聞へのエッセイ投稿・市庁舎へ懸垂幕の設置等)

【市町村民児協版 活動強化方策】

1. 挨拶や声かけ、訪問活動を通して地域住民とのつながりを強化しよう
2. 登校時における交通立哨や声かけ運動等の見守りを継続的に実施しよう
3. 相談しやすい環境の整備に努めるとともに専門機関へのつなぎや相談者への支援強化をしよう
4. 自治会や地域の方と協力しながら活動し、民生委員・児童委員活動への理解を深めよう
5. 定例会での情報共有等により、民生委員・児童委員同士の連携、理解を深めよう

市町村名	石垣市		単位民児協名	第1民生委員・児童委員協議会								
会長名	前津 英次		副会長	崎原 喬、田盛 勝枝								
連絡先	<p>〒 907-0004 石垣市字登野城1357-1(石垣市健康福祉センター内) TEL 0980-84-2211 FAX 0980-84-1199</p>											
地区人口	17,910人		地区世帯数	8,915世帯		高齢化率	23,1%					
小学校数	10	中学校数	3	幼稚園数	7	こども園数	4	保育所数	18			
民生委員・児童委員定数	27名			主任児童委員定数	2名							
部会・委員会	児童福祉班			高齢者福祉班	障がい福祉班							
民児協規約	(有)・無・その他()											
民児協定例会開催日時	開催日毎月第2火曜日： 時間帯(午前・午後・夜間)											

【地域の状況】

本市の北東部地区を活動区域とし、活動域が広く特色ある市域を形成している。

農村地域、公共施設地域、大型店舗を中心とする商業消費地域、アパート・高層マンション等が林立する住宅地域や開発が進んだ新興住宅等混在している。そのことが、地域コミュニティーの形成や民生委員の訪問調査活動において、現状把握や情報共有活動に難を生じている。

また、本地域は戦後の計画移民や自由移民により沖縄本島・宮古島・台湾からの方が移住し、一世帯者の高齢化率が高い比率を占めている。

そのような現状に行政の推奨する「いきいき百歳体操」への拡がりで各地域の民生委員がセンター役を担い高齢者や地域住民との繋がりの一助を担っている。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

○コロナ禍の活動が制限される中で、班活動を中心に取り組みをしている。

(児童福祉班)本島の「森の子児童センター」の視察研修や市内の保育園訪問を実施し子育ちに関する講話学習を企画した。

(高齢者福祉班)市からの支援者名簿(更新)が無い現状で、地域の老人会と連携した訪問活動で一人暮らしのリストづくりを進めている。

(障がい福祉班)障がい者施設訪問での交流活動や交流事業に参加した。

○活動強化方策の現状把握に地域別グループ討議を重ねた。

○活動報告書の100%提出を心がけ。その件数内容から課題を共有しあっている。

<主任児童委員の活動>

○隔月の家庭相談委員との連絡会で、気になる家庭の子の現状を地域児童委員に繋ぎ合う。

○6~7月の学校訪問の実施と総括から活動の方向性を話し合う。

○毎月2回以上の登校時声かけ見守りの立哨活動を促す。

○不登校児対応に学校や保護者等の連携を度々図る。

【単位民児協版 活動強化方策】

1. 地域の実情を把握する。①地域の良いところ②理想の地域像③活動のやりがいや喜び
2. 地域の具体的な課題①一人暮らし高齢者②障がい者③生活保護世帯④不登校等調査支援
3. 課題を共有し解決に向けての取り組み強化

令和4年9月30日現在

市町村名	石垣市		単位民児協名	第2民生委員児童委員協議会											
会長名	砂川 長紀		副会長名	波照間 美江子、田場 由勝											
連絡先	<p>〒907-0004 石垣市字登野城 1357-1(石垣市健康福祉センター内) TEL 0980-84-2211(石垣市社協内) FAX 0980-84-1199</p>														
地区人口	13,744 人		地区世帯数		6,904 世帯	高齢化率	22%								
小学校数	3 校	中学校数	1 校	幼稚園数	3 園	こども園数	0	保育所数	8						
民生委員・児童委員定数		22 名			主任児童委員定数		2 名								
部会・委員会	高齢福祉班			障がい福祉班			児童福祉班								
民児協規約	(有)・無・その他()														
民児協定例会開催日時	開催日 每月第 2 火曜日 : 時間帯(午前・午後・夜間)														

【地域の状況】

当地域(登野城・八島町・大川・美崎町)は、沖縄本島、宮古島、本土からの移住者が混在し、南地区は、主に漁業従事者や商業を営む皆さん、北地区は主に農業を営む皆さんが居住しています。

区域内には、昔からの街並みが残り、住宅が密集し、通りが狭く路地が入り組んでいます。その分、向こう 3軒両隣、近所づきあいが残っています。しかし、昨今は、アパートやマンションも目立つようになり、近隣や地域の交流が難しくなってきた感があります。

地域の伝統文化としては、海神祭、豊年祭等が継承されていますが、この3年は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止や規模縮小を余儀なくされ伝統文化の継承に苦慮しているところです。

地域には、保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校等が置かれる文京区となっています。また、金融機関、中央商店街、公設市場も立地し、さらに、竹富町、与那国町への海の玄関口としての石垣港離島ターミナルやクルーズ船寄港地でもある商業港としての石垣港、観光産業施設(ホテル等)も集中し、人流の盛んな地域です。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

○高齢者が生き生きと楽しく過ごしていくため、生きデイ、地域ネットワーク推進会やいきいき百歳体操をとおして、人生 100 年時代を生き抜くための支援をしています。

また、年に 1~2 度高齢者施設を訪問して、プレゼントを贈り、歌や踊りで交流を深め、生きがいづくりのお手伝いをしています。

○障がい者については、市内の事業所を訪問して、プレゼントの交換を通して、交流を深め、利用者の声を聴き、皆さんのが生き生きと就労できるよう、激励することができました。

昨今の状況では厳しいが、できるだけ交流の回数を増やすように頑張りたいと思います。

○児童福祉の取り組みは、登校時見守り活動を、毎月第 1 第 3 月曜日に各地区一斉に取り組んでいます。子どもたちと朝の挨拶を交わすことで一日を有意義に過ごせるよう願っています。

年に一度学校訪問を行ない、学校と情報共有することで、子どもたちの支援につなげています。

【単位民児協版 活動強化方策】

1. 住民と顔の見える信頼関係を構築し、人と人のつながりが強固になるよう取り組みたい。
2. 登校時における交通立哨や声かけ運動といった見守りを継続的に実施する。
3. 相談しやすい環境の整備に努めるとともに専門機関へのつなぎや相談者への支援強化を図る。
4. 日頃から自治会や地域の皆さんと協力しながら活動し、民生委員児童委員活動への理解を深める。

令和 4 年 9 月 30 日現在

市町村名	石垣市		単位民児協名	第3民児協								
会長名	大屋 記子		副会長名	仲田 森宏、仲本 サチ子								
連絡先	〒 907-0004 石垣市登野城 1357-1 石垣市社会福祉協議会内 TEL 0980-84-2211 FAX 0980-84-1199											
地区人口	16, 365 人		地区世帯数	9, 051 世帯		高齢化率						
小学校数	8	中学校数	5	幼稚園数	2	こども園数	4	保育所数	11			
民生委員・児童委員定数	33 名(13 名欠員)			主任児童委員定数	2 名(1 名欠員)							
部会・委員会	老人福祉部会		障がい福祉部会			児童福祉部会						
民児協規約	<input checked="" type="radio"/> 有 無 ・ その他()											
民児協定例会開催日時	開催日 每月第2火曜日 : 時間帯(午前 ・ <input checked="" type="radio"/> 午後 ・ 夜間)											

【地域の状況】

石垣市を東、中、西に分け、西側に位置する地区を第3民児協の管轄地区とし活動している。管轄地域には、国の名勝にも指定された景勝地川平湾がある。石垣市は周囲140kmあり、観光客から人気の高い。管轄地域は市街地から遠い地域で約20km離れている。人口や高齢化率もばらつきがあり、市街地地区の高齢化率は19%、市街地より遠い地区では25~30%と高い。民生委員は慢性的な欠員で、定数33名に対し現在20名の民生委員で活動している。

管轄の学校は、単独校で小学校4校、中学校1校、小中併置校4校の計9校。主任児童委員は定数2名中1名欠員があり、民生委員間で相互に協力し、関係機関と連携しながら活動している。

【主な活動(高齢者・障がい者・児童等)】

- ①登校時の挨拶、声かけ、見守り運動の実施(毎月第1、第3月曜日を定例化し実施)
- ②石垣島は自然の恵みがいっぱい。海で取り立てのアーサーや家庭菜園の野菜、おやつにお菓子などを地域の子どもホットステーション(2ヶ所)へ毎月1回提供する活動を実施。
- ③子どもの貧困対策活動への協力として、地区で交通の便の良くない地域の子どもたちへ弁当配布を実施。




- ④毎年、地域の高齢者福祉施設を訪問して手作り小物をプレゼントし高齢者との交流を深めている。また、毎年独居高齢者や高齢者夫婦のみの家庭を対象に友愛訪問活動を実施し交流を図っている。




- ⑤毎月の定例会で、事例検討(事例報告)を実施し、事例を通して学びの場となりスキルアップを図っている。



【単位民児協版 活動強化方策】

<活動方針>

誰もが孤立せず、地域全体で支え合い安心して生活が送れることを目指す。人と人、人と資源をつなげ、住民1人ひとりの暮らしと生きがいを地域とともに創っていく。

<スローガン>

“世代をつむぐ、仲間とつくる、地域のつながり”

1. 挨拶や声かけ、訪問活動を通して地域住民とのつながりを強化しよう
2. 助け合いのできるSOSを出しやすい地域づくりをすすめよう
3. 関係機関との連携を強化し、地域の力を高めよう
4. 連携の輪を広げよう
5. 事例検討(事例報告)を継続し、活動の見直しをしよう
6. 居場所づくり、居場所への参加を積極的にしましょう
7. 学びの場(研修会等)をつくろう

令和4年9月30日現在